

福山市春日町5-16-3 2084-943-5495 逐midorigaoka-krk @city.fukuyama.hiroshima.jp



発 行 緑丘交流館

町内会別「地域づくり座談会」を開催しました

10月2日から10月29日の間、19町内会15会場において地域づくり座談会を開催しました。

参加者のみなさまから、日頃の生活を通しての体験、地域のことなど、率直なご意見、ご 感想をいただき、有意義な座談会となりました。

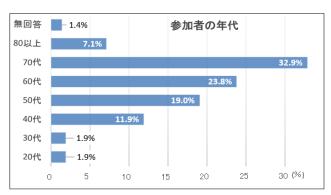
DVD「夢のつづき」の視聴により、介護問題、家族のきずな、世代間のふれあいなど、いきがいを感じられる生活、コミュニケーションづくりの大切さを学ぶことができたとのご感想をたくさんいただきました。

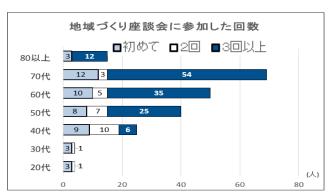
また、リーフレット「無意識の思い込み・偏見について考えてみませんか?」により、誰にでもある思い込み・偏見について、自分自身をふり返ってみることで、改めて気づき感じることができました。

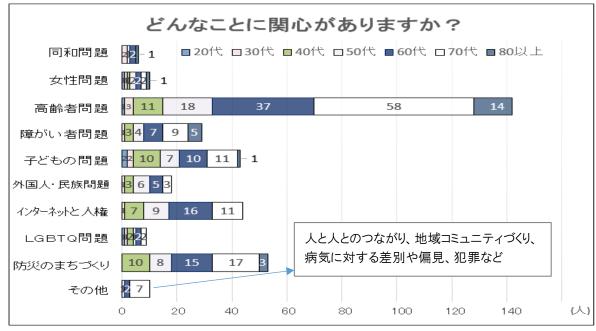
ご参加のみなさまには、ご理解ご協力をいただきありがとうございました。

これからも、誰にとっても過ごしやすい地域づくりの実現に向け、私たちが地域でできることを、みなさまと一緒に考えていきたいと思います。

緑丘学区人権学習推進協議会 会長 坂 本 三 男







認めあう 人権感覚 確かな未来

地域づくり座談会へのご意見とご感想(アンケートより一部抜粋)



DVDについて



- ・DVDのなかに出てくるような、人との交流や、気付きが、私たちの地域でも育めたら いいと思う。
- ・ハッピーエンドで終わり過ぎると、「よかったね。」だけで終わってしまう気がした。
- ・今ある問題が扱われていて、その解決策も示してあったので参考になった。
- ・内容のすべてにおいて気づきがあり、思わず見入ってしまった。
- ・地域の関わり合いがあれば、互いに安心して暮らしていける、それを 再確認させてくれる内容だった。

リーフレットについて

- ・アンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み・偏見)は、非常に 難しい問題。長い時間をかけて解決していくことだと思う。
- ・無意識の思い込みが、他人だけでなく、自分自身の 可能性を狭めることがあることに気づいた。



2024年度 人権啓発 リーフレット 二次元コード

P1, 4



地域づくり座談会に参加して

- ・いろいろな世代の方との交流、いろいろな悩みを抱えた方々との交流が必要だと思った。
- ・地域として、問題を考えるという場に出ることがなかったので 新鮮だった。地域の向上について考えていこうと思う。
- ・いろいろな考え方があっていいので、知る場、考える場がある ことが大切だということを改めて感じた。
- ・一人ひとり、誰もが大切にされ、認められる日常をつくるため には、こうやって学ぶこと、考えることが重要なことだと思う。
- ・「助けてください」と言える地域になるようにがんばりたい。
- ・人権、人づきあい、思考、生活観は昔と違い、個人尊重、考え 方も現代は変わり、中止してもよいと思う。

「地域の誰もが参加でき、すご しやすい地域づくり」を目指 し、交流する場を作っている、 という町内会のお話を聴くこ とができました。

若い世代の方が地域の活動 に参加してくれて、盛りあが ってきている、という町内会 もありました。

- ・啓発活動を進めてください、効果はある。自分のこととして考えていきたい。
- ・参加された方、自分だけでなく親や子、孫、知り合いと共有してもらいたい話だと思う。

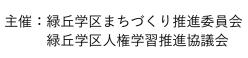
アンケートにご協力いただきましたみなさま、ありがとうございました。

10/5

人権学習講演会



「介護|「医療|「ご近所|「家族」が楽しく 交流する「つどい場さくらちゃん」の活動を 中心に、お話をしていただきました。







人権 ヨシサート



ご自身の介護経験から生まれた歌や映像・語りを 通して、命の大切さについて一緒に考えました。

主催:緑丘学区人権学習推進協議会

ご参加いただきましたみなさま、ご協力いただきましたみなさま、 ありがとうございました。

人権は 一人ひとりの 宝物